



お客様の声

『体調不良の原因は酵素不足でした。』

7才になるキャバリア(リリー)を飼っています。
これまでずっと元気いっばいのリリーだったのですが、去年の夏から段々と元気がなくなり、家族全員で心配していました。以前は食欲旺盛でいつも飛び跳ねていたのですが、下痢気味で毛ツヤも悪く、寝ていることが多くなりました。獣医師さんにも診て頂いたのですが、特にはっきりとした病気も見つからず、原因不明のまま時間が過ぎていきました。

そんな時、リリーの散歩中に知り合った方からバランスアルファを教えてくださいました。その方もキャバリアを飼っており、子犬の頃は病弱でそんなに長くは生きられないだろうと獣医師さんから言われていたそうです。しかし、バランスアルファを飲ませるようになってから徐々に体も強くなり現在13才との事!

早速無料サンプルを頂き、シリンジで飲ませました。すると、飲ませて4日目くらいから食欲が増していき、今まで寝てばかりのリリーが自分から「遊ぼう!」と誘ってくるようになってきたのです!下痢も早い時期に改善されてきました。バランスアルファの力に本当に、本当にびっくりしました!

ペットには酵素が必要なのは何となく聞いたことがありますが、体調不良の原因が酵素不足とは気づきませんでした…。「酵素」でこんなに元気になるんですね。簡単に酵素補給できるバランスアルファは、リリーには欠かせません。これからもリリーの元気の為にバランスアルファを飲ませ続けようと思います。

(滋賀県 女性)



飲用量の目安

病気や症状改善が目的の場合
体重 1kg につき 1ml を
1日2～3回

健康維持が目的の場合
体重 1kg につき 1ml を
1日1回

※左記の飲用量、飲回数を多く与えても害はありません。バランスアルファをペットに飲ませている飼い主様のお話によると、病気や症状改善が目的の場合は、多めに与えた方がバランスアルファの効果を早い時期に実感できることが多いようです。

※ペットがそのままで飲まない場合は、飲み水(塩素の入った水道水は避けて下さい)に加えるか、ペットフードに混ぜて与えても効果効能は変わりません。

※バランスアルファはどんな薬と併用しても副作用はありませんのでご安心下さい。(注意: 60度以上に加熱することは避けて下さい。)



500ml 1本
無料で進呈
します!

ペットのすこやかな毎日のために。



株式会社高橋剛商会

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 2-16-4

無料サンプルをお試し頂けます



お電話



FAX



0120-76-5812

9時～17時 土日祝休
050からはじまる電話番号からは
03-3576-5811へ



インター
ネット



郵便

でもお申し込み
頂けます!

<http://www.balance-alpha.com/jp/>

大切な家族を思うあなたのための情報紙

バランスアルファ



通信



第17号

ペットの体調をととのえる

今月の
テーマ

ペットにとってのバランスアルファ

こんにちは!

美しい桜の花が段々と風に吹かれていき、新緑が芽吹く季節がやってきました。もう既にご存知のお客様もいらっしゃるかと思いますが…、4月より「蓮バランスアルファ」および「梅・たもぎ茸バランスアルファ」の500mlサイズが新発売されました!今までペットの飼い主様から「試してみたいけど、ペット用で使う場合900mlでは大きすぎる」、「万が一ペットが飲んでくれない場合、900mlだと無駄になってしまう…」などのご意見をたくさん頂戴しておりました。500mlサイズは持ち運びも便利ですので、ゴールデンウィークに旅行に行かれる方にもオススメです。今まで「蓮バランスアルファ」、「梅・たもぎ茸バランスアルファ」のご購入に迷われていたお客様も是非ご検討頂けたらと思います。

さて、「バランスアルファペット通信」の定期発行が始まり、もうすぐ一年が経とうとしています。今年度は発刊回数を増やし、皆様に少しでもお役に立てる情報をご提供できたらと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

今月のテーマは…ペットにとっての「バランスアルファ」です。

現在、バランスアルファの無料サンプルをご請求される約8割の方がペットの飼い主様です。もともと人間用に作られた「バランスアルファ」が、なぜペットの健康にまで力を発揮できるのか、分かりやすくお話ししていきたいと思います。

ワンちゃん・ネコちゃんに
「バランスアルファ」を
飲ませる意味とは?

免疫活性飲料「バランスアルファ」

「バランスアルファ」は生き物の免疫システムを活性化させる飲料です。もともと人間の健康維持のために開発されましたが、ペットの飼い主様の間でいろいろな病気の治療効果があると評判になり口コミで広がりました。哺乳類の免疫システムはみな似たような仕組みですから、人間に効果があるものがワンちゃんやネコちゃんにも効果があるのは、不思議なことではありません。

病気と免疫の関係は?

病気の中には「免疫システム」が不調になって発症するものが大変多いです。ウィルスや細菌・寄生虫による感染症、ガン、アレルギーや自己免疫疾患、腎臓病など、数え上げればキリがありません。これらの免疫不全疾患は大きく分けて、免疫力が弱って発症・悪化するもの(感染症・ガンなど)と免疫が過剰に働いて発症するもの(アレルギー・自己免疫疾患・腎臓病)があります。「バランスアルファ」はどちらにも効果がありますが、症状が重い場合にはそれぞれの機能を強化した「梅・たもぎ茸バランスアルファ」(免疫力強化)、「蓮バランスアルファ」(免疫暴走抑制)をお勧めしています。



通信

ワンちゃん・ネコちゃんに
「バランスアルファ」を飲ませる意味とは？

…自己治癒力を刺激する

増えている病気 減っている病気

ワンちゃんやネコちゃんの各種感染症は減ってきています。ワンちゃんもネコちゃんも室内飼いが増え、同類や他の動物との接触が減りました。また予防注射やお薬の開発も進みました。感染リスクが減る一方で、「ガン」「自己免疫疾患」「アレルギー」が右肩上がりで増えているそうです。その理由は何でしょうか。これら増えている病気は、本来機能するはずの免疫システムがうまく動かないことで発症する病気です。このような免疫不全が発生する原因は“ストレス”と“高齢化”です。ワンちゃんもネコちゃんも本来自然状態で暮らすように身体はプログラムされています。人間の居住環境、特に都市部の室内は清潔かもしれませんが、動物たちにとっては違和感に満ち満ちています。そのため私たち人間が気付かない緊張を動物たちに強いていることもたくさんあります。食事や栄養素は満たしているかもしれませんが、腸内を豊かにするための食物繊維や善玉菌は不足しています。そして年齢を重ねるごとにどんどん免疫細胞の生産力が落ちていきます。



免疫は予防ケアできる

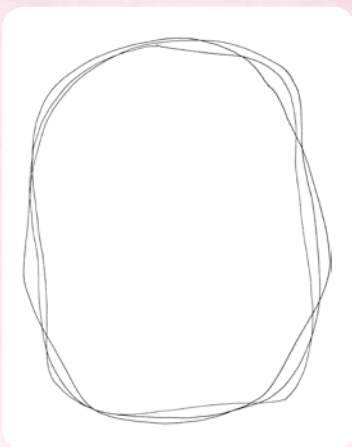
ストレスが免疫の大敵なのは、ストレスをやり過ぎたため身体が出すステロイドホルモンが免疫細胞を破壊するからです。人間の場合、ストレスの多くは心理的なものです。不愉快な人間関係から逃れられない、休みたいのに休めない等、意識で不快を制御しようとすることで発生します。ワンちゃんやネコちゃんの場合は、物理的・環境的な要因が大きいです。身体が不快を感じているのにそこから逃げ出せない、という場合にストレスは大きくなります。ですからペットのストレスは、身体的快楽を与えてあげることで、随分是正されるはず。そう、皆さんが良くご存じのワンちゃんやネコちゃんの“気持ちいい”というしぐさを引き出してあげることが一番良い免疫ケアです。

ペットの飼い主様のための 免疫マメ知識

免疫システムはいくつものサブシステムが組み合わさった、とても複雑な仕組みです。「免疫学」は医療者の国家試験の科目でも“暗記することが多くて苦手”という受験生の嫌われ者です。でも私たちは医療者ではありませんから、その全体をすべて理解する必要はありません。大切なのはその機能をイメージできることです。そこで免疫システムを別の何かに例えると…それは“天びん”のようなものです。皆さんも昔、理科の実験で使ったことがありますよね。分銅をのせて釣り合いを取る、あの“天びん”です(星座にもありますね)。生き物の身体は、外からの攻撃者(細菌やウィルス)や内からの侵略者(ガン細胞)に対して防御・攻撃します。これが免疫システムの主たる任務です。この異物への攻撃にあたって身体は全体的に“戦時状態”になります。戦場は身体ですから当然身体は戦闘で傷つきます。いつまでもこのような戦時状態を続けると身体はぼろぼろになってしまいます。そこで戦闘が終了すると、身体を“通常状態”に戻す必要があります。免疫システムはこのように異物に対して身体を“戦時状態”に傾け、それが終われば元に戻す、という天びん作用によって身体の平衡を保っています。

免疫の不全は、身体の自己治癒力で是正する

ウィルスや細菌や寄生虫による感染症なら、お薬で病気の原因を取り除くことができる場合が多いですね。でもガンやアレルギーや腎臓病はそう簡単にはいきません。というのもガンやアレルギーや腎臓病は、身体の免疫のプログラム自体がおかしくなっているからです。パソコンやスマホであれば、おおもとのOS(オペレーション・ソフト)がうまく作動していないようなものです。身体プログラムの不調は、身体自身が自らの不具合を調整して直していくことでしか解決できません。この身体が自分で自分を是正する力を“自己治癒力”といいます。どんな生き物にもこの力があります。「**バランスアルファ**」は**免疫システムの自己治癒力を刺激することのできる飲料です。お薬や手術で解決しにくい免疫の不全による病気の場合、試してみる価値があると思います。**



ペットにひと 寄り添う人

栄養指導を通じて、 飼い主さんの心の成長に寄り添う ～株式会社ヴィジョンズ様の取り組みから～

第1回 “食”によってペットの健康を整える



今号から紹介させていただく(株)ヴィジョンズ様は、食と栄養を通じてワンちゃんネコちゃんの健康回復・病気予防に貢献する、という明確なスタンスのフードショップです。動物病院からの信頼も厚く、様々な動物病院から紹介されて相談されるペットオーナーが全国から引きも切りません。代表の廣瀬佐知子さんはドッグトレーナー、パートナーの栗野千恵さんはペット栄養管理士で、廣瀬さんが主にワンちゃん担当。栗野さんがネコちゃん担当です。気持ちよく晴れた早春の日、世田谷区等々力にあるお店を訪問すると、出迎えてくれたのは大型犬(ラージ・ミュンスターレンダー)のルース君。とても人懐っこくて、おだやかなワンちゃんです。

* ペットの一生を支えられる 安心安全なフードを作りたい

ワンちゃんネコちゃんの“食と栄養”に関わるお店を始めたきっかけは何ですか？

廣瀬 私はヴィジョンズを初めて9年目で、もともとはドッグトレーナーをやっていました。しつけをするにあたって、まず健康な犬が少ない事に気づきました。犬に健全な身体と健全な精神がないとあまりに意欲がなかったり、若い頃から弊害が出ていてどこかに疾患があったりするのですが、そういう犬がものすごく多かったんです。原因を探っている内に毎日食べている食事と、飼い主さん自身の精神的な部分が問題だと感じました。トレーニングするにあたって、健康でなければしつけができません。まずは食によって健康を整えることを目指し、フードを通販で販売する会社を立ち上げました。

HPを拝見しているとオリジナル商品がすごく気になりました。オリジナルを作るということは、世の中に他にあまりない、本来こういうものがあっていいなと思うのにそういうものがないから、自分たちで作ろうというのがやはりあるのでしょうか？

廣瀬 彼女(栗野さん)が栄養の方をやっていたので、最初は毎日食べられて、人間も食べられる安心安全なものを選んでそろえ、その後信頼できるフード製造会社にOEMでやらせて頂いたりしてきました。今はうちのオリジナル商品を中心に出货させて頂いています。一番いいのは自社で工場を持って全部を作るのが一番いいのですが、時間やお金の制約があります。ただどこできるだけ早く出したい、それを探っていくうちに一番それに近い物を作っている業者さんと組んで、100%というわけではないですが、これだったら犬の一生を支えられるだろうという業者さんと出会って、そこと繋がりました。サプリにしても、おやつにしてもいいものを選んで提供することを心がけています。

* 飼い主さんへのカウンセリングをもとに、 解決法を創り出していく

飼い主さん自身の精神的な部分へのケアというのは、カウンセリングをされるということですか。

廣瀬 はい、まずはカウンセリングから入ります。もちろん「食」が大変重要なのですが、ペットはそれを自分で選べません。あくまで飼い主さんが“こういうものを食べさせたい”と意識して準備しなければなりません。でもそれは、人それぞれいろいろな事情があって簡単ではありません。直接お客様と触れ合うのは時間的に難しいので、相談は電話やメールで頂いています。その中でいろんな方向性から言わないと、ただ単に「これにしてください」とか「これがいいですよ」と言っているだけでは探れない部分が沢山あって、その内の内の内ぐらいを聞き出さないと、解決法が出てこないんですね。そういう部分でも相談を受けている感じですね。

…このあと、お話は現代のワンちゃんネコちゃんが抱える様々な問題や栄養指導の具体的な中身へと移り、ペットのライフステージ、終末の迎え方とその後についても貴重なお話を伺うことができました。アーテキュレーションがとても気持ちの良い“廣瀬節”（…すみません）が全開のインタビューは、次号でまたたっぷりご紹介させていただきます！

